

近畿中活ネットワーク研究会 「まちづくり会社」部会が開催される！

8月20日（木）大阪駅前第3ビル内、中小機構「経営プラザUMEDA」において、第1回「まちづくり会社」部会が午後3時30分より開催されました。

当協議会からも、木野本事務局長（奈良市市街地開発(株)専務取締役）と事務局の小山の2名が参加いたしました。

この「まちづくり会社」部会は、7月21日に奈良商工会議所で開催されました第2回「近畿中心市街地活性化ネットワーク研究会」において神戸・新長田中心市街地活性化協議会（(株)神戸ながたTMO）の東事務局長より「まちづくり機関における収益事業について、一緒に研究しませんか？」という呼びかけがなされ、多くの会員の賛同により誕生いたしました。

この部会は、中活ネットワーク研究会の全体会とは別に「まちづくり会社の役割、収益事業のあり方等」に絞って、意見交換や議論する部会です。

今回の第1回「まちづくり会社」部会には、研究会会員の主にまちづくり会社関係者など11の地域より19名が参加、それぞれの地域で取り組まれている

各種事業について、その事業が収益対象事業か、対象外事業か、またそれぞれの事業の現状や課題などについて事前に記入された資料に基づいて順番に報告がなされました。積極的に各種事業活動に取り組んでおられるところ、またその反対でほとんど活動ができていないところとの温度差があり、情報収集など横の連携の大切さを感じました。

まず最初に滋賀県守山市の「(株)みらいもりやま21」の報告がなされ、守山市名産の「ほたる」や「もりやまメロン」にちなんだ鉛を発売、プレスリリース効果により話題となって爆発的に売れ、まちづくり会社の知名度アップに役立ったことなどを報告。

また、成果のあげられている取り組み事業としては(株)TMO尼崎の「メイドイン尼崎」事業で、尼崎で作られたもの、尼崎でしか買えないものといったアマ(尼崎)にこだわった商品や製品を募集し審査、顕彰のうえ、選ばれたものを逸品として認証、情報発信し、店頭、出張、通信販売されている事業に興味を持ちました。

今回は、参加されたまちづくり会社の報告だけで、予定されていた時間が経過したため次回は、特に研究したい事業・テーマ等を募り、もう少し具体的に掘り下げた議論を進めることとなりました。



街元気～人材育成プロジェクト～ 実践高度化研修 受講者募集

独立行政法人中小企業基盤整備機構では、既にまちづくりに携わっている方が、先進的な取り組みを実施している地域において、まちづくりの実務を習得することを目的に研修者の募集をおこなっています。受講者の方は4泊5日で、実際のまちづくりの現場に入ること、経験豊かな街元気リーダーの下で事業実施等の具体的な実務を習得できます。

【募集要項】

1. 研修の開催地・期間・講師・内容

＜開催地＞兵庫県神戸市（新長田地区）

○研修期間：平成21年10月14日～18日

○講師：(株)神戸ながた TMO

総括マネージャー 東 朋治氏

○研修内容

実際のまちづくり活動への参加等を通して、
知識・実務を習得

2. 募集人数 3名

3. 受講料 無料（ただし宿泊費等は受講者負担）

4. 応募条件

- ・中心市街地活性化やまちづくりに関する基本的な知識を有していること
 - ・現在、実際の中心市街地活性化やまちづくりに熱意を持って取り組んでいること
 - ・研修先商店街のイベント等にスタッフとして参加することが想定されるため、健康面・体力面等において不安がないこと
 - ・本研修の受講内容及び地元を持ち帰っての活用案等について報告書を作成可能であること
- 講師から→「ユーモアが好きで好奇心旺盛な方」

5. 応募締切

平成21年9月14日

※詳しくは【街元気 まちづくり情報サイト】
をご覧ください…

【街元気 まちづくり情報サイト】

実践高度化研修 In 神戸市（新長田地区）

<http://www.machigenki.jp/content/view/304/144/>

今年も お盆前に通行量調査を実施！



中心市街地活性化協議会では、今年も昨年に引き続き市内中心市街地内の13ヶ所において、通行量調査を実施しました。

今年は、8月9日（日）・10日（月）の2日間という日程で、初めて実施しましたが、2日間とも「曇り時々雨」といった状況で、天候には恵まれなかった感が残る通行量調査となりました。

調査の集計については、まだ届いてはおりませんが、昨年の結果が対前年比で好調だっただけに今年も期待をしたのですが、生憎の天候で伸びていないかも知れません。

いずれにしても、結果の数字が気に係るところではございますが今しばらくお待ち下さい。

「商店街・中心市街地活性化」セミナー

知恵とやる気と+αでつくる繁盛“笑”店街
～これからの商店街・中心市街地活性化の方向～

日 時：平成 21 年 9 月 1 日 14:00～17:00

場 所：大阪市中央区大手前 1 丁目 3 番 49 号

ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）特別会議室 5 F

参加者 約 100 名

主 催：経済産業省 近畿経済産業局

冒頭、主催者である近畿経済産業局産業部次長の伊藤哲郎氏の挨拶で始まり、引き続いて担当者による国の施策紹介として今年度事業、商業活性化法の概要について説明がおこなわれました。

その後、基調講演として関西学院大学教授の石原武政氏により「賑わい商店街に必要な取り組み」というテーマで講演がおこなわれました。

続いておこなわれた事例発表では、当協議会の委員でもあり奈良もちいどのセンター街協同組合理事長の松森重博氏が「夢 CUBE・OKest 開設と空き店舗減少・通行量増加について」というテーマで、もちいどのセンター街の活性化に対するこれまでの取り組みを発表されました。

昭和 52 年 4 月に市役所が、現在の新大宮駅近くの二条大路南一丁目に移転したのに伴い、それまで多くの人で賑わっていたセンター街の通行量も年々減少し続け、危機感を持っておられたセンター街の役員さんたち。そんななか、平成 16 年にセンター街の中ほどで廃業し売りに出されたパチンコ店をセンター街協同組合の資金で購入。当初はパチンコ店の建物構造はそのまま改装し活用を考慮しておられたが、耐震構造上、再利用は無理とのことで検討を重ねられ、平成 19 年 4 月に若手起業家を育てるインキュベータ施設「もちいどの夢 CUBE」を開設し、10 店舗がオープンした。

また、平成 20 年 3 月 12 日付けで奈良市中心市街地活性化基本計画が国の認定を得、基本計画事業の民間第 1 号でテナントミックス事業として、平成 20 年 7 月 8 日に食品スーパー「フレッシュマート オーケスト」が開店した。

この店舗前広場は一年間を通じて、24 時間テレビや商店街活性化イベントなど幅広く活用され、様々な要因による相乗効果により、平成 20 年度の当協議会において実施している通行量調査では、もちいどのセンター街の通行量は対前年比 16.9%増加した。

これらさまざまな活性化への取り組みに対して、本年 6 月に経済産業省より新・がんばる商店街 77 選のなかに選ばれ、今回の当セミナー事例発表に結びついたものと推察いたしております。

続いての事例発表として㈱アチーブメント・ストラテジー社代表取締役の富田英太氏によって「お金をかけずにお店を繁盛店に変える手法」というテーマで発表がおこなわれました。


それぞれの発表が終わり、最後に質疑応答セッションとして石原教授のコーディネーターで壇上者（松森理事長、富田代表取締役、岡村近畿経済産業局産業部流通・サービス産業課長）と会場との双方向で活発なディスカッションがおこなわれ盛り上がったセミナーとなって終了されました。



～ お知らせ ～

◎近鉄・JR奈良駅前・三条通り周辺が「路上喫煙禁止地域」に！

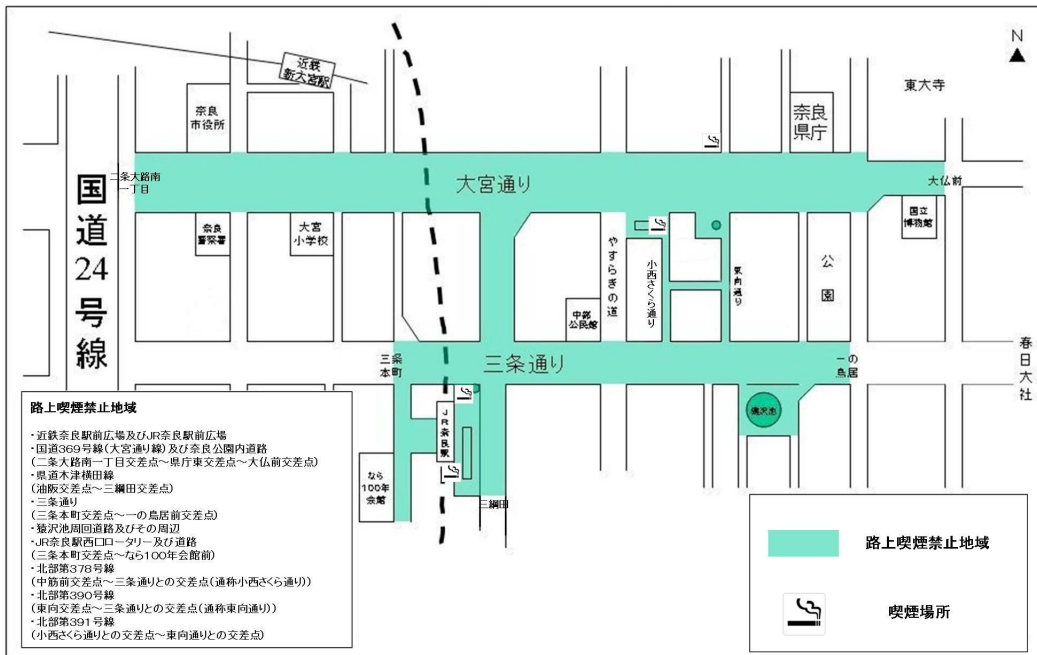




この地域では路上喫煙を禁止します。
Smoking on the road is prohibited in this area.
在此地域禁止路上吸烟。
이 지역에서는 노상흡연을 금지합니다.

路上喫煙禁止地域
Nonsmoking Area

路上喫煙禁止地域



奈良市では、美しく、安全で快適なまちをつくるため、「奈良市路上喫煙防止に関する条例」が本年3月1日より施行されました。

この条例は、国際文化観光都市としての美観の形成を図るとともに、安全で快適な生活環境を確保することを目的としています。道路、公園などの屋外の公共の場所で、他人の身体に危険を及ぼしたり、吸い殻の散乱を招くおそれのある路上喫煙をしないよう努めることを定めています。

また、特に路上喫煙を禁止する必要がある地域を「路上喫煙禁止地域」として定め、指定した喫煙場所を除いて地域内での路上喫煙を禁止するとともに、指定職員による指導・啓発活動を行っています。

11月1日からは、禁止地域内で路上喫煙をし、指定職員の是正命令に従わない違反者に対して1,000円の「過料」が適用されます。